

教室1 学校活用プロジェクト「教室活用プランづくり&DIY」 第5回レポート

第5回の「教室活用プランづくり&DIY」は、いよいよ大詰め！椅子とテーブルを完成させ、最終回の発表に向けた準備を行いました。

◎椅子とテーブルを完成させよう！

椅子が未完成の受講生は、引き続き椅子づくりの作業です。こだわればこだわるほど時間がかかりますよね。



ある受講生は、前回に引き続き、古布を椅子に結び付けていました。地道な作業を黙々と続けています。自分の家にあった布を再利用した椅子は、より愛着が湧きますね。

別の受講生は、「サンゴを作りゆうが？」と言われながら、小枝を赤いペンキで塗っていました。椅子の飾りになるのでしょうか？ただの小枝も工夫次第で素敵になります。



三脚の丸椅子を作っている受講生。どこが凝っているの？と思われるかもしれませんが、これにつける飾り？が凝っているんです。完成は見てのお楽しみ！

◎発表に備えて椅子とテーブルを展示しよう

椅子が完成した受講生は、教室を発表用のレイアウトにして作品を並べます。

「椅子を並べるやったら、まずは教室をきれいに掃除せんといかんね。」と、二人で掃き掃除とモップ掛け。声をかけ合っただけで、すぐに行動にうつせる二人、さすがです！



こちらは、椅子につけるタイトルを書くための台紙作り。

椅子の数だけ必要なので、10枚以上作ります。単純だけど大変な作業です。

仲よし女の子コンビは暇を持て余して黒板に落書き…ではなくて、教室のコンセプトやメッセージを書いています。

ふたりの個性や感性が詰まった、センスあふれるかわいい黒板となりました。



完成が見たい方は発表の見学に来てくださいね！

◎椅子のタイトルを考えよう



この写真、疲れて休憩しているように見えるかもしれませんが、皆さん椅子のタイトルに頭を悩ませているのです。興味を持ってもらえるような、座る人に問いかけるような、それでいてひとひねりある、そんなタイトル。いざ考えると難しい…。

そんなときは、口に出してみます。

「もう普通の椅子でえいか」

「賽銭箱みたいやき、賽銭箱の椅子にしたら？」

「お金入れてもらうが？ほんなら〇〇（ネタバレなので伏せます）はどう？」

「えいね！」

「ほんならそれにするか」

はい、タイトルがひとつできました。

「三人寄れば文殊の知恵」という言葉がありますが、発想力豊かなみませ楽舎の受講生が集まると、予想以上の良いアイデアが飛び出すのですね。

今回は、いよいよ成果発表。

1時間の準備時間で椅子と展示を完成させます。

全作品が揃うのが楽しみです！



これで授業は終了…と思いきや、なんとサプライズが！

今日、12月4日は講師の足利さんの誕生日だそうで、吉富さんからケーキのプレゼントと、みんなからハッピーバースデーの合唱♪ 足利さんおめでとうございます！

